

保健師だより

歯周病に気を付けて！

歯周病(歯周疾患)は、歯みがきが十分でない等の理由から、歯垢(プラーク)が歯ぐきの炎症を引き起こすことから始まります。歯垢は細菌の固まりで、この細菌から発生する毒素によって、歯肉が腫れたり出血しやすくなったりします。

歯肉が炎症を起こした状態を「歯肉炎」、それが進み、歯を支える骨に影響が出ている状態を「歯周炎」といいます。

この二つを合わせて、歯周病(歯周疾患)といいます。

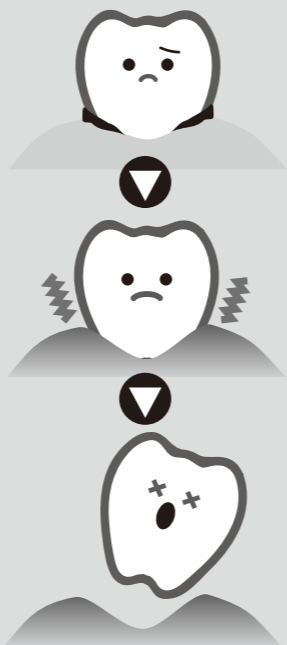
重症になるまで痛みが出にくいので、気が付かないうちに深く進行する病気で、歯が抜ける大きな原因となります。

この原因となる細菌は、糖尿病・肺炎・狭心症や心筋梗塞などを引き起こします。

また、妊婦の方は早産の原因になるなど、全身の健康に大きな影響を及ぼすことがあります。また、糖尿病や高血圧などの基礎疾患をお持ちの方、喫煙する方、ホルモンバランスの変化が著しい妊産婦の方は、歯周病が進行しやすくなります。

そのため、1日1回は鏡で確認しながら歯磨きをすることをお勧めします。

それでも磨きにくい場所に歯垢が溜まっていきますので、定期的に歯科受診し、お口の中の状態をチェックしてください。



対象の方は、ぜひ歯周疾患検診をご利用ください



町では令和5年度中に節目年齢(40歳・50歳・60歳・70歳)になる方と妊産婦の方へ、歯周疾患検診を行います。

対象となる以下の方には通知を送っていますので、ご確認ください。

節目年齢	40歳	(昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生まれ)
	50歳	(昭和48年4月2日～昭和49年4月1日生まれ)
	60歳	(昭和38年4月2日～昭和39年4月1日生まれ)
	70歳	(昭和28年4月2日～昭和29年4月1日生まれ)
妊産婦	妊婦	母子手帳交付後の妊婦
	産婦	出生した児が1歳になるまでの間

(自己負担金:300円 ※生活保護世帯は無料)

●問い合わせ先 子ども未来課 町民健康係 TEL 72-3127(内線226)

健康長寿のまちづくり

たいじょうほうしん 带状疱疹について

带状疱疹は他人から感染するのではなく、以前水痘※1を発症したのちに、体の中にウイルスが潜伏していることが原因で起こります。

高齢者は免疫力や体力が低下するため、発症リスクが高くなります。水痘も带状疱疹も、同じウイルスが活性化することで発症しますが、初めての発症を水痘と呼び、以降の発症を带状疱疹と呼びます。



带状疱疹の症状

- 最初は頭、顔、体の片側の神経に沿った部分に、ピリピリ、チクチクとした痛みが起こります。
- その後、痛みが出た部分に赤い発疹があらわれ、水疱※2ができます。
- 軽い発熱やリンパ節の腫れ、頭痛などの全身症状がみられることもあります。
- 水疱は破れたのちにかさぶたになりますが、激しい場合は潰瘍※3になることもあります。

発疹部位が広範囲に及ぶ、痛みが激しい、全身症状が治らない場合などは入院治療が必要になる場合もあり、注意が必要です。特に高齢者は、発疹がおさまった後も痛みが長期にわたり持続し、(带状疱疹後神経痛)治療が必要になることもあります。

また、带状疱疹にかかった方の水疱には、多くのウイルスが含まれており、かさぶたになるまで感染力があります。そのため、水痘にかかったことのない方が水疱に触れると水痘を発症する可能性があります。



带状疱疹は放置すると重症化する可能性が高いため、体調に異変を感じた場合はすぐに医療機関を受診し、適切な治療を受けるようにしてください。

- ※1 「みずぼうそう」のことで、水痘带状疱疹ウイルスというウイルスによって引き起こされる発疹を伴う病気
- ※2 傷ついた皮膚の下に液体がたまってできる膨らみで、水ぶくれと呼ばれる
- ※3 皮膚や粘膜の表面が炎症をおこし、深く傷ついた状態

●問い合わせ先 上毛町地域包括支援センター(げんきの杜内) TEL 84-7322

豊前築上
医療介護
あんしんねっと

豊前築上在宅医療・介護連携推進事業からのお知らせ

豊前市・築上郡の医療と介護の検索は

あんしんねっと

「医療機関を探したい」
「介護事業所を見つけたい」
そんな時にご活用ください。